

◆大腸がん検診精度管理調査における市町の評価に関して◆

* 本調査は、平成23年度（調査対象年度は平成21年度）から開始しており、9年目の調査となります。

平成28年2月4日付け厚生労働省局長通知において「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の一部が改正され、がん検診事業評価のためのチェックリストについても、平成28年に大幅に改定されました。

【調査項目（53項目）】

(1) 検診実施体制整備に関する調査（調査対象年度：令和元年度）

①検診対象者の情報管理、②受診者の情報管理、③受診者への説明、及び要精検者への説明、④精密検査結果の把握、精検未受診者の特定と受診勧奨、⑤地域保健・健康増進事業報告、⑥検診機関（医療機関）の質の担保の27項目

(2) 検診の精度管理把握に関する調査（調査対象年度：平成29年度）

① 受診率の推計、②要精検率の集計、③精検受診率、未受診率の集計、④がん発見率の集計、⑤陽性反応適中度の集計、⑥早期がん割合の集計、⑦粘膜内がん、非浸潤がんの集計の26項目

【評価方法】

市町から提出のあった調査項目への回答に基づいて、次の方法で評価しています。

ランク	調査項目	項目数
A	すべて満たしている	53項目 すべて満たしている
B	一部満たしていない	1～8項目 満たしていない
C	相当程度満たしていない	9～16項目 満たしていない
D	大きく逸脱している	17～24項目 満たしていない
E	さらに大きく逸脱している	25～32項目 満たしていない
F	きわめて大きく逸脱している	33項目以上 満たしていない
Z	回答がない	

【調査結果】

*市町別の評価は、下記のとおりです。（詳細な結果は、別表を参照）

これまでも評価項目がクリアできるように指導し、見直しが行われてきました。C評価であった市町については、引き続き遵守できるよう改善を依頼していきます。

市町名	評 価	
	集団	個別
金沢市	B	B
七尾市	B	
小松市	B	
輪島市	B	B
珠洲市	B	
加賀市	B	B
羽咋市	B	C
かほく市	B	C
白山市	B	B
能美市	B	
野々市市	B	B
川北町	B	
津幡町	B	B
内灘町	B	B
志賀町	B	
宝達志水町	B	
中能登町	B	
穴水町	B	
能登町	B	C
計	19	10

【経年推移】

評価	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	集団 (市町数)	個別 (市町数)	集団C市町数	個別 (市町数)	集団 (市町数)	個別 (市町数)
A	0	0	0	0	0	0
B	17	4	19	5	19	7
C	2	4	0	2	0	3
D	0	0	0	1	0	0
E	0	0	0	0	0	0
F	0	0	0	0	0	0
Z	0	0	0	0	0	0